

不適合情報

2024年5月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)において、電解鉄イオン供給装置配管接続部の補修作業中に約700リットルの海水を漏えいさせたことを確認した。電解鉄イオン供給装置の運転を停止し、漏えい箇所の隔離により漏えいを停止。漏えいした海水は床面に設置されている排水樹にて処理するとともに、残水を拭き取り実施。作業予定箇所とは異なる配管接続部を取り外したことによるものと判明。当該事象の対策を検討。 【2024年5月10日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2024/20240510p.pdf	2024/05/10	G III

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋(管理区域)ホットラボ排風機室前の階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/05/09	
2	2号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)1段ドレン弁のハンドル固定穴が摩耗して、ガタついていることを確認した。当該弁のハンドルを交換。	2024/04/09	
3	3号機	タービン建屋1階(管理区域)北東側階段室前の天井部から雨水が浸入し、水溜まり(約1.6リットル、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2024/05/09	
4	7号機	No. 3ガスタービン発電機車の点検において、燃料配管継手部に微量な油の滲みを確認した。継手部の増し締めにより漏えいを停止。当該継手部のゴムの劣化と推定。当該継手部を修理。なお、他のガスタービン発電機車による電源供給が可能なため、保安規定に抵触しない。	2024/05/09	